

安全・技術パト ロールを実施

東海コンクリ
ート庄送組合

東海地区コンクリート
庄送有限責任事業組合
(河崎慎吾理事長)は11
月27日、鹿島中部支店が
施工している(仮称)名
駅1丁目計画(名古屋市
西区)においてコンクリ
ート打設を担当する中央
建設の現場で安全・技術
パトロールを実施し、安



全管理活動の徹底と継続
を再確認した。写真。

パトロールには同組合
から住井次郎安全技術委
員長ら8人が参加し、作

業手順書やコンクリート
ポンプ車定期自主検査記
録表、資格証などを基に
点検を行った。また、各
組合員が作業現場で携帯
する組合オリジナルの
「安全バッグ」を確認。
生コンクリートの施工状
況やポンプ車周辺の整理
状況などを視察して安全
管理が行われていること
を確かめた。

パトロール後の講評で
は、各自が気付いたこと
を発表した。また、年末
に向けて落下防止や交通
安全など安全面への対策
を組合として徹底するこ
とを決めた。